ARI
共に生きるために

ボランティア活動の後の進路は？

就農される方、社会福祉法人や会社にお勤めになる方、
青年海外協力隊に参加する方などさまざまです。
価値観を共有する仲間との出会いにより、新しい生き方を発見できる
という点では、大変有意義な経験となります。

費用

アジア学院では 3 ヶ月以上（外国人の方は 2 ヶ月以上）ご滞在の長期ボランティアの方に対し、食費として 30,000 円をお願いしておりますが、食費補助制度もございます。ご希望の方は別途お問い合わせください。

申し込み方法

ボランティア申込書

→ アジア学院 HP からダウンロード
www.ari-edu.org

→ 記入し、健康診断書とともに
info@ari-edu.org へ送信

学校法人
アジア学院
アジア農村指導者養成専門学校

住所
〒329-2703
栃木県那須塩原市槻沢 442-1

お問い合わせ
info@ari-edu.org
0287-36-311

www.ari-edu.org

生きている。

長期滞在ボランティア

多文化コミュニティの中で
一緒に暮らし、働き、発見し、
大切な仲間になってくれる
長期滞在ボランティアを募集しています。

ARI
学校法人 アジア学院

望んでいた生き方を
発見溢れる学び舎で

さまざまな国籍の人々と共に生活してみたい、働いてみませんか？
アジア学院のボランティアとして活動に参加していただくことをお勧めします。

私たちは、農作業等の労働に喜びをもって参加いただける人々のみならず、ご経験や技能、また音楽や個々人の思想を共有していただける方を必要としております。環境に配慮した、健全で公平で平和な世界を築くという目的をご理解・共有いただける方は、どうぞアジア学院の長期ボランティアにご応募ください。

ボランティアはアジア学院という共同体のなかにおける補完的な存在ではありますが、学生や職員とともに成長し労働を共有する役割を担っています。常時、日本国内外から集まるおよそ10～12人の様々な年代の人々が、90日から1年間、長期ボランティアとしてアジア学院に滞在します。キリスト教の方であればエキュメニカル活動の実践の場として、またすべての宗教、民族、職業、あらゆる社会的背景を持った方々にとっても共に学び、働く場として最適な環境といえます。

長期ボランティア

ボランティアの方々は、アジアやアフリカの農村指導者たちの研修に貢献することを念頭に、学生や職員と生活や労働をともにします。食と命を重んじるシンプルな生活を通して、かけがえのない発見を見出すことができるでしょう。そして、この共に働くことによって、個々人としてまた共同体の一員としての成長が促されるのです。

現時点では日本、韓国、スリランカ、シンガポール、アメリカ、カナダ、イギリス、デンマーク、ドイツ、オランダ、スペインとマーシャル諸島から、18歳から70歳まで、男女問わず受け付けています。

どんなことをするの？

ボランティアの方々には、アジア学院での研修プログラムを支えるあらゆる仕事をサポートいただきます。また、ボランティアの方から自分が携わりたい分野をご希望いただくことができ、そのときどきで仕事内容を変更することも可能です。しかしながら、アジア学院の研修遂行にあたりもっとも必要とされる業務をお手伝いいただくことが最優先となります。担当部所の決定に際しては、みなさんがお持ちの経験や技術などが考慮されることがあります。専門分野としては畜産や野菜作物栽培、事務、調理、食品加工などが挙げられます。

畜産
豚、養、鯉、アイガモ等の世話全般を行います。バイオガス発生装置の管理、卵のパッキングや発送の準備、餌作りなども含みます。

野菜・作物際栽培
アジア学院で自給する約60種類の野菜、米、麦を育てます 。

大豆油絞り
「グリーンオイル・プロジェクト」の一環として大豆などの油を機械で絞ります。

調理補助
世界中の人々に仕出す料理をアジア学院の農産物で準備し、毎食60人以上の人々に提供します。

食品加工
アジア学院農産物を用いて作成されるクッキー、コーヒ、ジャム等の販売用の食品を生産します。

事務
学生選考、国際協力、コンピューター管理、図書、PR資料作成とウェブデザイン、事務一般などに分けられます。

※　基本的に未経験者も大歓迎ですが、家畜、野菜作物栽培、調理に関して、すでに経験がある方を常時募集しています。また、以下のような技能を持っていらっしゃる方も歓迎いたします。
電灯・照明管理 、機械や小型エンジン技術者、大工仕事、パソコン技術者、音楽関係経験者、写真撮影ほか芸術全般、医学関連知識のある方、調理、造園、清掃、組織運営、Adobe ソフト経験者